



一般社団法人 福岡県建築士事務所協会

TEL:092-473-7673 FAX:092-473-7278

<https://www.f-aa.jp> E-mail : info@f-aa.jp

目次 -Contents-

1	会議のご報告	2
2	令和3年度 日事連九州・沖縄ブロック協議会第2回会長会議報告	6
3	表彰関係	6
4	各支部・地域会よりお知らせ	7
5	会員動静	12
6	役員さんの徒然雑記	13

1

会議のご報告

令和3年度第10回常任理事会報告

日 時 令和4年1月25日（火）15:00～17:00

会 場 ZoomによるWeb会議 出席者 会長、副会長、常任理事、支部長、事務局11名参加

議 題

1. 協議事項

- [1] 令和4・5年度役員候補者の推薦手順と選任方法について
 - ① 支部、地域会からの令和4・5年度会長候補者の推薦について
 - ② 理事選出の方法と手順について
- [2] 県南支部、大牟田支部合併について
- [3] 令和4年度事業計画・予算案作成について
- [4] 正会員入会相談について
- [5] 事務局職員について
- [6] 新入会員オリエンテーションの実施について
- [7] 令和4年度九州・沖縄ブロック協議会通常総会、青年部会協議会日程、会場について
- [8] 日事連単位会組織強化支援事業BIMのソフトウェア別の概要と実例紹介講習の実施について
- [9] 令和4年度単位会組織強化支援事業の実施について
- [10] 第2回Revit実務に向けた基礎知識講習会の開催について
- [11] 開設者・管理建築士等のための建築士事務所の管理研修会実施について
- [12] 震災復旧のための被災度区分講習（WEB講習）第2期の開催について
- [13] 省エネ講習に向けての講師講習の実施について
- [14] 令和3年度奄美大島研修ツアーの中止について
- [15] 令和4年度日事連建築賞の実施について
- [16] 福岡県建築審査会委員について
- [17] 令和3年度建築維持保全関連調査等業務委託について
- [18] 賛助会員総合資格学院天神校との講座割引支援に関する提携についての覚書及び専用ラック設置の確認依頼について
- [19] 福岡大学建築展2022 -卒業計画・設計課題優秀作品展- の後援名義の使用許可申請について
- [20] 業務報酬基準の実態調査に協力いただける建築士事務所の推薦のお願いについて【日事連】
- [21] 会誌Web版アンケートのお願い【日事連】
- [22] 九州・沖縄ブロック協議会令和3年度第2回会長会議の開催について
- [23] 九州・沖縄ブロック協議会令和3年度事務局会議の開催について
- [24] その他

2. 報告事項

- [1] 福岡市緊急経済対策における感染症対応シティ促進事業実施報告
- [2] 法定講習（建築士定期講習・管理建築士講習）実施計画、実施報告
- [3] 既存住宅状況調査技術者講習（新規・更新）申込状況報告
- [4] 福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
- [5] 日事連関係報告
- [6] その他

3. その他

- [1]次回会議等日程
- [2]その他

令和3年度第11回常任理事会報告

日 時 令和4年2月8日（火）14:00～16:00

会 場 Z o o mによるWeb会議

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局12名参加

議 題

1. 協議事項

- [1]令和4年度事業計画・予算案作成について
- [2]新入会員オリエンテーションの実施について
- [3]令和4年度九州・沖縄ブロック協議会通常総会、青年部会協議会日程、会場について
- [4]日事連単位会組織強化支援事業BIMのソフトウェア別の概要と実例紹介講習の実施について
- [5]令和4年度単位会組織強化支援事業の実施について
- [6]開設者・管理建築士等のための建築士事務所の管理研修会実施について
- [7]法定講習(建築士定期講習・管理建築士講習)実施計画、実施報告
- [8]省エネ講習に向けての講師講習の実施について
- [9]業務報酬基準の改正に向けた設計業務及び工事監理業務に係る実態調査への協力
- [10]令和3年度建築維持保全関連調査等業務委託契約の延期について
- [11]福岡建設会館賃貸人変更に関するお知らせ及び賃貸借に関する確認書兼承諾書について
- [12]九州・沖縄ブロック協議会令和3年度第2回会長会議の開催について
- [13]九州・沖縄ブロック協議会令和3年度事務局会議の開催について
- [14]事務局ノートパソコン買い換えについて
- [15]その他

2. 報告事項

- [1]福岡市緊急経済対策における感染症対応シティ促進事業実施報告
- [2]第2回Revit実務に向けた基礎知識講習会の開催について
- [3]震災復旧のための被災度区分講習の開催について
- [4]福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
- [5]日事連関係報告
- [6]その他

3. その他

- [1]次回会議等日程
- [2]その他

令和3年度第12回常任理事会報告

日 時 令和4年3月8日（火）13:30～14:45

会 場 ZoomによるWeb会議

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局11名参加

議 題

1. 協議事項

- 〔1〕第5回理事会の進行、説明担当者、議題の確認
- 〔2〕令和4年度「法定講習」の実施協力に係る講師の推薦について
- 〔3〕令和4年度「法定講習」の実施協力に係る講習監理員の推薦について
- 〔4〕令和4年度共同要望運動の実施時期と要望書の数等のお伺いについて
- 〔5〕「専攻建築士審査評議会」及び「研修プログラム審査評議会」評議員変更について
- 〔6〕伊東豊雄講演会開催に関する後援名義使用承認依頼について【JIA九州支部】
- 〔7〕「判定事例による質疑事項と設計者の対応集」改訂(案)に係る意見等について
- 〔8〕第10回被災者支援制度研究会開催について
- 〔9〕福岡市建築関係手数料のキャッシュレス決済への対応について
- 〔10〕その他

3. その他

- 〔1〕次回会議日程について
- 〔2〕その他

令和3年度第5回理事会報告

日 時 令和4年3月8日（火）15:00～17:45

会 場 ZoomによるWeb会議

出席者	理事会構成者数及び出席者数	理事会構成者数	24名
		出席者数	22名

- 理事会の定足数報告
- 会長挨拶
- 議長選出
- 前回議事録の確認
- 表彰者紹介

議 題

1. 審議事項

- 〔1〕支部合併に伴う施行細則の改定について(理事会決議事項)
- 〔2〕入会金割引キャンペーン継続について
- 〔3〕令和4年度事業計画について(理事会承認事項)
- 〔4〕令和4年度収支予算について(理事会承認事項)
- 〔5〕新入会員の承認、退会会員の報告(理事会決議事項)
- 〔6〕その他

2. 協議事項

- 〔1〕令和4・5年度役員候補者の推薦手順と選任方法について
 - ①各支部・地域会からの令和4・5年度会長候補者の推薦についての報告
 - ②副会長、常任理事、理事、監事、特別委員候補者の推薦手順と選任方法について
- 〔2〕福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技の実施のための審査委員長の選考について
- 〔3〕福岡市感染症対策事業における精算について
- 〔4〕特別委員退任について
- 〔5〕経営塾企画書草案について
- 〔6〕その他

3. 報告事項

- 〔1〕県本部関係報告
 - ①新入会員オリエンテーション実施について
 - ②日事連単位会組織強化支援事業について
 - ③業務報酬基準の改正に向けた設計業務及び工事監理業務に係る実態調査への協力について
 - ④開設者・管理建築士等のための建築士事務所の管理研修会実施について
 - ⑤法定講習(建築士定期講習・管理建築士講習)実施計画、実施報告
 - ⑥適合証明技術者業務申請・講習実施報告
 - ⑦既存住宅状況調査技術者講習(新規・更新)実施状況報告
 - ⑧震災復旧のための被災度区分講習の開催について
 - ⑨省エネ講習会に向けての講師講習開催報告
 - ⑩福岡市緊急経済対策における感染症対応シティ促進事業実施報告
 - ⑪令和3年度奄美大島研修ツアーの延期について
 - ⑫令和4年度日事連建築賞の実施について
 - ⑬女性部会開催報告
 - ⑭メールマガジン「建築福岡Quarterly」への寄稿のお願い
 - ⑮設計業務委託等技術者単価の引上げに関する要望書提出報告
 - ⑯福岡県建築審査会委員について
 - ⑰福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
 - ⑱年間スケジュール
 - ⑲その他
- 〔2〕支部・地域会報告
 - ・北九州支部、筑豊支部、福岡地域会、県南支部、大牟田支部
- 〔3〕日事連九州・沖縄ブロック協議会関係報告
 - ①令和3年度九州・沖縄ブロック協議会第2回会長会議開催について
 - ②令和3年度九州・沖縄ブロック協議会事務局会議開催報告
 - ③その他
- 〔4〕日事連関係報告
- 〔5〕その他

4. その他

- 〔1〕次回理事会開催日程について
- 〔2〕その他

2

令和3年度 日事連九州・沖縄ブロック協議会第2回会長会議報告

◆ 日 時

令和4年3月11日（金）午後2時00分～午後4時30分

◆ 会 場

各単位会（オンライン会議）

◆ 出席者

福岡会：岩本 茂美会長、西 洋一副会長、早田 倫明副会長、松澤 徹副会長、
林 カツ子副会長、小西 満洋事務長
佐賀会6名、長崎会3名、熊本会2名、大分会5名、
宮崎会3名、鹿児島会8名、沖縄会4名

◆ 協議事項

1. 公共設計の中にBIMをどう取り入れていくかについて……………【福岡会】
2. CM（コンストラクションマネジメント）と設計のあり方について…【福岡会】
3. （一社）マンション改修設計コンサルタント協会との連携について…【福岡会】
4. 2000㎡以下の建物の人工改定について……………【長崎会】
5. 若手技術者不足及び適正な履行期間の設定について……………【長崎会】
6. コロナウイルスの感染拡大に伴う設計業務契約の変更等の状況について……………【熊本会】
7. 本年3月卒業予定者の採用動向について……………【熊本会】
8. 第44回建築士事務所全国大会について……………【熊本会】
9. 業務報酬基準の改正について……………【大分会】
10. 特定建築物の定期報告業務人日数について……………【鹿児島会】
11. 業務報酬基準告示第98号の改正状況について……………【鹿児島会】
12. 建築設計三会による業務報酬基準告示第98号の改正に向けた進め方について……………【鹿児島会】
13. 建築確認等の行政手続きの遅延状況について……………【沖縄会】
14. ネットワーク（協働）への取組みについて……………【佐賀会】

◆ その他

1. 日事連が関係する講習の収入配分について
2. 令和4・5年度：日事連役員及び常置委員会委員について
3. 有限会社日事連サービスの取締役候補者の推薦について
4. 令和4年度九州・沖縄ブロック協議会通常総会・第1回協議会及び青年部会協議会の開催について

3

表彰関係

令和4年春の褒章 黄綬褒章受章者報告

● 副会長 早田 倫明 氏（株）雅禧建築設計設計（福岡地域会）会務代表者

多年建築設計監理業に従事し斯業の発展に尽力したことにより、令和4年春の黄綬褒章を受章されましたのでご報告いたします。

 北九州支部からのお知らせ

令和3年度 第6回 定例幹事会次第

日 時 令和4年2月10日(木) 16:00～18:00

場 所 西部ガス ひなた2F

参 加 者 林、川野、山口(伸)、久松、高崎、高尾、安東(崇)、大川、金子

◆ 議 題

1. 役員改選

- ・立候補について：立候補無し
- ・推薦について：金子氏推薦し、承諾を得ました。

2. 令和4年度北九州支部通常総会、懇親会

◆ 総 会

日時 令和4年4月22日(金) 16:00～ 小倉リーセントホテル

議題 第1号議案 会務・事業報告

第2号議案 令和3年度 収支決算報告(監査報告)

第3号議案 役員改選

第4号議案 慶弔規定、旅費規程の見直しにかかる規約変更について

第5号議案 事業計画案の承認について

第6号議案 収支予算案の承認について

◆ 懇親会

日時 令和4年4月22日(金) 17:30～ リーセントホテル小倉

3. 承認事項

賛助会員入会希望：大和スレート販売(株)北九州出張所

⇒反対意見は無かったため、承認しました。

4. すこやか住宅推進協議会への加入依頼について

⇒入会に疑義のある方もおられる状況ですので、北九州支部としての入会は今回保留とします。

5. 新入会員のオリエンテーション

コロナ禍のため、新入会員へのオリエンテーションが行われていません。県本部でまとめることが難しいため、各支部ごとに行うのは如何か。

⇒北九州支部の総会に出席いただき、新入会員の紹介と、協会の説明を行うこととする。

6. 「省エネ講習会」の実施に係る講師推薦及び講師講習会への参加のお願い

⇒安東建築設計事務所 吉武様に決定

◆ 報告事項

1. 匠工匠(たくみこうしょう)花田氏

現会社の事務所登録を取り下げ、別の会社で事務所登録を行う。
⇒退会の上、再度入会して頂きます。事務所登録を前提とした協会なので、事務所登録が完了するまで一旦退会してもらうようにしました。

2. 冬の忘年例会

令和3年11月27(土)に、冬の忘年例会を開催しました。
コロナ禍のため、小倉飯店にて正餐スタイルで行いました。35名参加。

3. 北九州建築六団体賀詞交歓会

令和4年1月13日(木)に、事務所協会当番幹事にて行いました。
北橋市長、鷹木議長、成重副議長をはじめ、96名の参加。正餐スタイルでの初めての開催。
コロナ禍のため、人数制限(最大132名)を設けて参加申し込みを行いました。
直前になりコロナ第6波拡大によりキャンセルがでたため、96名となりました。

- ◆内訳：来賓15、事務所協会25、KAC13、JSCA2、設備7、士会3、JIA8、建賛会23
- ◆司会：あいゆう(企画・司会) 壱岐尾明美氏
- ◆ホテル支配人：クラウンパレス小倉 奥宮氏

4. 北九州市行政連絡会議 続編

令和3年8月24日に開催された行政連絡会議にて、JIAからの議案で北九州市発注業務の効率化についての意見がでました。

その後、北九州市建築課との協議の場を11月25日に持ちました。

(JIA 杉野氏、三迫氏、永澤氏、事務所協会金子)

定期的な意見交換の場を提供していただけるとのことで、7月と1月に意見交換会に参加できるようになりました。市発注の業務に関して、提出する議題がある場合のみ開催します。

既にKAC、建設業協会、解体工業会、塗装工業会などが意見交換会を行っています。

5. 「BIMのソフトウェア別の概要と実例紹介」講習会開催のご案内

◆ 情報共有・自由討議

特になし

◆ 次回予定

令和4年3月10日(木) 第7回定例幹事会

令和4年4月7日(木) 第8回定例幹事会

令和4年4月22日(金) 令和4年度通常総会

令和3年度 第7回 定例幹事会次第

日 時 令和4年3月10日(木) 17:00～18:00

場 所 西部ガス ひなた2F

参 加 者 香月、秋本、高尾、高崎、望月、安東、大川、藤本、久松、川野、金子、豊川

◆ 議 題

令和4年度北九州支部通常総会について

◆日時 令和4年4月22日(金) 16:00～ 小倉リーセントホテル

- ◆議題 第1号議案 会務・事業報告
- 第2号議案 令和3年度 収支決算報告(監査報告)
- 第3号議案 役員改選
- 第4号議案 慶弔規定、旅費規程の見直しにかかる規約変更について
⇒弔慰金規定 2万円から3万円にする
- 第5号議案 事業計画案の承認について
- 第6号議案 収支予算案の承認について

◆総会の役割

議長 秋本
司会 中川
選考委員長 川野

◆懇親会の役割

司会 山口

懇親会の来賓について

市役所、県土整備事務所、建築六団体、県本部など 3年前のリストを参考に案内状を作成する。来賓は、会費をいただく。

◆ 報告事項

- ◆コンテナハウスの結露苦情相談の件
- ◆違反建築物の件

県南支部からのお知らせ

令和4年 1・2・3月行事経過報告

1月10日

● 総合資格学院合格祝賀会 / 出席（桜庭）

賛助会員：総合資格学院（久留米校・佐賀校）
場 所：ホテルピアントス
開催時間：16：00～

1月28日

● 賛助会員との懇親会 / 開催中止

2月4日

● 臨時幹事会（書面決議）

1. 協議事項

①(株)建築資料研究社 日建学院 久留米校の賛助会員入会申込を 承認

2月9日

● 第7回執行部会＋総務委員長 / 6名出席（ZoomによるWeb会議）

1. 協議事項

①令和4年度予算（案）について
②令和4年度事業計画（案）について
③役員改選の手続き日程について

2月22日

● 第5回 幹事会 / 15名出席（ZoomによるWeb会議）

1. 報告事項

①県本会次期会長候補者推薦について
②賛助会員との懇親会の中止について
③賛助会員入会申込について
・日建学院 久留米校（4月より正式に入会予定）
④大牟田支部の合併について
・幹事候補を2名選出予定
・正会員21社
・賛助会員9社（11社中2社が県南支部と重複）
⑤各委員会報告

2. 協議事項

①R4年度事業計画（案）について
②R4年度予算（案）について
③令和4・5年度役員改選スケジュールについて
④新幹事候補者選考について
⑤支部長選考委員会について
・選考委員（5名）の選出

3月9日

● 支部長選考委員会 / 6名出席 場所：ロイヤルホスト本町店

1. 協議事項

①R4・5年度支部長選考について

大牟田支部からのお知らせ

幹事会のご報告

R3年度 第10回

令和4年1月14日(金)18:00～

場 所 事務局会議室

出席者 宗正、中野、永江、水町

■ 1. 協議事項

- ① 大牟田支部と県南支部合併の件
・来年度会員会費、賛助会員会費について（別紙）
- ② 新年会について：有馬 18:30～
・会員、賛助会員 計17名出席
- ③ その他：

R3年度 第11回

令和4年2月7日(月)17:30～

場 所 事務局会議室

出席者 宗正、中野、永江、水町

■ 1. 協議事項

- ① 大牟田支部と県南支部合併の件
・支部繰越金について
・県南支部へ振り込み金額決定
- ② その他：

R3年度 第12回

令和4年3月7日(月)17:30～

場 所 事務局会議室

出席者 宗正、中野、永江、水町

■ 1. 協議事項

- ① 大牟田支部と県南支部合併の件
・今後のスケジュールについて
・支部繰越金について
・県南支部に幹事推薦について
- ② その他：

■ 2. 報告事項

- ① 2月18日 ● 県南支部に会費の振込完了
● 会員、賛助会員名簿データを送付

R3年度 第13回

令和4年3月23日(水)12:30～

場 所 事務局会議室

出席者 宗正、中野、永江、水町

■ 1. 協議事項

- ① 大牟田支部と県南支部合併の件
・支部会員にコロナ感染対策支援金を給付決定
- ② その他

5

会 員 動 静

新入会員のご紹介

事務所名 (株)SKホールディングス

北九州支部に入会されました

■会務代表者：花田 洋一

■所在地：北九州市小倉南区上石田

事務所名 五月一級建築士事務所

筑豊支部に入会されました

■会務代表者：俣野 清隆

■所在地：飯塚市新立岩

事務所名 アッシュアーキテクトスタジオ

福岡地域会に入会されました

■会務代表者：小田 省吾

■所在地：福岡市中央区大手門

事務所名 (有)活建築設計研究室

福岡地域会に入会されました

■会務代表者：吉村 彰真

■所在地：福岡市西区大字田尻



特別委員 松山 将勝 さん

奄美大島の紹介

今年の3月に奄美大島で予定されていた福岡県建築士事務所協会の令和3年度研修ツアーは、コロナ禍の状況下で残念ながら延期となりました。開催の日程についてはまだ不透明の状況ですが、メールマガジンへの寄稿の機会をいただきましたので、ここで奄美大島のご案内をさせていただければと思います。

奄美大島は、本土鹿児島県と沖縄県のほぼ中央に位置しています。東京の方など奄美は沖縄県と思っている人もたまにおられますが鹿児島県です。奄美群島とも言われますが、北から奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島の5島を合わせて奄美群島と呼びます。最も南の与論島からは沖縄が見えるほど近いのですが与論島までが鹿児島県です。

奄美群島は歴史上、政治に左右された島々でこれを語ると長くなりますので割愛しますが、古くは琉球王朝の支配下にあった時代から薩摩藩の支配下になり、1945年太平洋戦争が終結した翌年には日本領土から分離され米軍政府下におかれ、1951年サンフランシスコ講和条約を経て、1953年に日本復帰を果たしました。沖縄と同じく亜熱帯気候の島ですが、建築の歴史的流れを大まかに話せば、沖縄はアメリカの統治下による復興計画によって、建築の大半がコンクリート造でつくられ、それが現在の沖縄独特の風景を創り出しています。一方で奄美群島は、殆ど放置されていた事もあり現在でも木造建築が主流です。



奄美の海



サンゴ礁



金作原原生林

昨年の2021年7月に世界自然遺産に登録され、さまざまなメディアが取り上げてくれて観光客の大幅な増加が期待されましたが、コロナ禍と重なり来島への制限も余儀なくされています。沖縄と違い奄美大島は観光産業も遅れており、経済的にも厳しい状況ですから若い人が島に残りたくても本土に就職しなければならず、過疎化がますます進行しています。世界自然遺産登録は島の経済を立て直す、一世代のビジネスチャンスでしたが、それをも逃した感があります。この島を故郷にもつ私としては、沖縄のように観光ビジネスを主体とした開発にならない事を望むばかりですが、その反面、厳しい経済状況や若者が島に残らない現状を考えると複雑なおもいです。



マングローブ

奄美大島には奄美特有の伝統文化や自然が今でも色濃く残されています。奄美民謡の島唄は、元ちとせや中孝介が代表するように独特の音色によって歌われ、数多くの民謡日本一を輩出しています。家に集まり輪になって民謡を歌いながら踊るのが八月踊りと言って、島の人たちが楽しみにしているイベントです。大島紬も奄美を代表する伝統工法です。ハブが生息している事でも有名ですが、天然記念物のアマミノクロウサギやルリカケス、金作原原生林など奄美でしかみられない多種多様な動植物が生息しています。

そうした奄美大島の伝統文化や自然を体験してもらう特別な企画を研修ツアーでは予定していますので、ぜひ奄美へ足を運んでいただけますと幸いです。日程が決まり次第、会員の皆様には改めてご案内致します。



八月踊り



大島紬



監事 藤本 孝行さん 夢に向かって

ヘリコプターの操縦免許を取ろうと決意し、早10年が経ちました。何故飛行機ではなくヘリコプターかというと滑走路がいらないと思ったからです。最初は米国で取得するべくまず事前準備から。6か月間の日本での座学をZOOMで受講し、その後2012年11月にM-1 VISA（留学生ビザ）を福岡領事館で発行していただいて、米国はロスアンゼルス郊外の“CORONA”飛行場で訓練。第1回渡米は、12月で8日間の米国での滞在。まず初日は身体検査でしたが、難なくクリア。2日目から現地座学を20代の学生5名と一緒に受講。訓練用ヘリコプターはロビンソン社のR22 4気筒レシプロエンジン2人乗りで、いきなり初日から操縦訓練。1日2時間から3時間訓練する。最初の訓練のホバーリング（上空で停止する訓練）は至難の業で今でも困難。初乗りでは失禁したかのように、お尻は汗だくに。ヘリコプターの訓練は、ホバーリングに始まりホバーリングに終わるというくらい困難な技術です。訓練が終わると、夕食で近くの食べ放題の寿司レストランへ。これを7日間続け、そこで知り合った仲間とは今でも親交を深めています。戦後初めての日本人ゼロ戦パイロットもその中の一人です。



シェアリング機
JA871T訓練機



呉軍港 ヘリ空母
右上にクジラが10頭



コンパス・航空図



M1 VISA

訓練は年3回を2年間続けましたが、3歩進んで2歩下がる状態で中々上達せず。全て米国語での訓練も限界と感じ、ヘリを買って日本での受験を決意。2人乗りR22を購入し訓練開始。最初は調子よく訓練してたのですが、毎年受けなければならない航空身体検査で引っかかり中断。国土交通省の大臣判定を合格しなければ訓練許可が出ません。脳のMRI、睡眠時脳波、心電図、視力、聴力、言語障害、四肢機能等検査、やっと許可がおりたのが申請から8か月後。途中気持ちが萎えましたが、気を取り直し訓練再開。

その間自家用ヘリR22を売却し、4人乗りR44をシェアしました。本受験に備えて航空無線の免許を取得し、2年間の有効期限の学科試験も3度受験し合格するも、口答試験、実技試験にこぎつけられず現在に至ります。



コックピット



西日本工業倶楽部上空



自社上空



只今訓練中



練習許可書

苦節10年、まだあきらめきれずに国内最年長合格者を目指して頑張っています。両手、両足、目、耳、口（ATC管制官との会話）同時にこなすことが大変難しいですが、まだチャレンジをあきらめない。

現在は、日本で最高齢と思いますが、業界で有名な教官にご教授願っています。60歳過ぎての手習いで始めた趣味ではありますが、満72歳になり、難しさを痛感しているところです。よく「資格を取ってどうするの」と言われますが、免許を取って1人で空にはばたくことが目的。この寅年男はまだ夢に向かって頑張ってます。頑張るぞ！



糸島二見ヶ浦の夫婦石



西海橋



ハウステンボス



奥湯布院 ヘリポート



軍艦島